あと何トン?　出荷した1便を、今いるところで一度だけ数える

架空の一層・一現場。薄い青の欄を変更できます。各行は別の確認時点です。行同士の値を合計しません。

確認時刻	残り面積 ㎡	厚さ mm	密度 t/m³	対象便の状態	対象便の出荷量 t	うち使用済み t	ほかの未使用量 t	残り区画の理論量 t	対象便で見込む量 t	差引後の不足量 t
13:40	50	50	2.350	運搬中	3.800	0.000	0.000	5.875	3.800	**2.075**
13:46	50	50	2.350	到着済み	3.800	0.000	0.000	5.875	3.800	**2.075**
14:00	40	50	2.350	到着済み	3.800	1.200	0.000	4.700	2.600	**2.100**
確認中	50	50	2.350	所在未確認	3.800	0.000	0.000	5.875		

どう読む?　13:46はダンプが現場に着き、まだ荷を使っていない時点。3.8tはすべて荷台にあり、残り区画はまだ50㎡です。

14:00は残り40㎡を測り直した時点。対象便の3.8tのうち、すでに使った1.2tを再び引かないようにします。

「ほかの未使用量」には、同じ現場・同じ層に使える別の荷だけ。対象便をもう一度ここへ入れると二重計上になります。

対象便の所在・使用量、別の荷の量が分からなければ不足量は保留。未確認は空欄、確認して何もないときは0を記入します。

この表で扱う運搬中の便は1台。密度は仮の値です。差引後の不足は計算値で、追加注文量や配車台数を決める数値ではありません。